

KIT虎ノ門大学院 学習支援計画書(シラバス)

科目名		科目コード	単位数	開講期	講義形式
企業財務特論B		Z 211	1 単位	4 学期	ハイフレックス
Corporate Finance B					
科目分野		課程領域			
ファイナンス・アカウンティング		ビジネスマネジメント専門科目			
担当教員名	メールアドレス	連絡方法 / オフィスアワー			
山下 恭平	-	メールアポイントにて随時			

関連している科目(履修推奨科目)

会計・財務要論1、2	企業財務特論A	知的財産評価実務特論
------------	---------	------------

授業の概要と到達目標

授業の主題と概要

本講義では、「コーポレートファイナンスの理論的枠組みと実務レベルでの企業価値評価への応用」について学びます。この内容に関しては、受講者が財務会計の基礎知識をある程度持っていることを前提とします。

具体的な内容として、まずコーポレートファイナンスの基礎である現在価値や企業価値評価の全体像、ならびにDCF法(ディスカウント・キャッシュフロー法)の計算手順を確認します。その上で、現代ポートフォリオ理論、資本資産評価モデル(CAPM)、加重平均資本コスト(WACC)、最適資本構成といったコーポレートファイナンスの理論的枠組みの概要を学びます。これに基づいて、基本的な企業価値評価に関する演習を実施します。

到達(修得)目標

企業価値評価の計算手順およびコーポレートファイナンスに関する重要なテーマを理論面からしっかりと理解し、基本的な企業価値評価を実践する能力を身につけること。

受講対象者

財務会計の基礎を学んでいて、企業価値評価の手順や関連するコーポレートファイナンス理論に関心を持っている方。

履修上の注意事項やアドバイス

授業には、PCを準備しておくこと。(MS EXCELをクラスで使用した演習を予定している)

※ 欠席が、2コマ(90分=1コマ)を超える場合は、単位修得にも影響する。欠席の際は、事前連絡を徹底すること。

※ 担当する教員は実務家教員とする。

※ 授業にて配布する資料等教材や講義収録映像・音声の無断転用・転載を禁じます。

コンピテンシ修得目標

知識領域 (Y軸)	ヒューマンパワー (Z軸)	思考プロセス (X軸)
Y1: 基盤法令・テクノロジー	Z1: 問題発見力	X1: 企画
Y2: 応用法令・実務・テクノロジー	Z2: 独創力	X2: 構想
Y3: グローバル法令・実務	Z3: 問題解決力	X3: 調査・分析
Y4: マネジメント	Z4: プレゼンテーション力	X4: 設計・開発
Y5: 戦略立案	Z5: 変革推進力	X5: 変革
Y6: 標準化	Z6: コミュニケーション力	X6: 導入・運用
	Z7: リーダーシップ力	X7: 評価・検証
	Z8: ネゴシエーション力	X8: リーガルマインド
	Z9: オーナーシップ力	X9: ライフサイクル

プラクティカム

イベント / ケース	教育技法	マテリアル / ツール
1 企業価値評価演習	複雑・実践的な企業価値評価のEXCEL上での実習	EXCEL
2		

評価の方法

(総合評価項目と割合)	評価の要点
出席・受講態度	10%
課題提出、クラス貢献	40%
演習(小テスト含む)	50%
合計	100%

毎回、事務室より出席簿を準備する。クラスでの質問・発言・グループディスカッション参加等の貢献度も評価する。期末の演習では、これまでのクラス内での授業をどれだけ理解したかを、具体的な課題に対するレポート作成・提出・グループディスカッションを通じて確認する。

テキスト・参考図書など		備考
※ 追加する場合を含め、一部変更となる場合もございますので予めご了承ください		
テキスト (購入が必要)	特になし (クラスにて配布)	
参考図書 (購入は任意・講師推奨)	講義で随時紹介予定	
参考URL		
適宜紹介予定		

※クラス進捗にあわせて、「小テスト・解答・解説」を実施する場合があります。

コマ	学習内容	事前準備・課題	担当者	時間
1.2	コーポレートファイナンスの基礎 キャッシュフロー、金銭の時間的価値、ファイナンスにおけるリスク	特に無し	山下 恭平	180分
	企業価値評価の全体像 事業価値・企業価値・株主価値の関係と評価アプローチの概要	特に無し		
	イベント			
3.4	企業価値評価におけるDCF法 計算手順と構成要素 (FCF、割引率(資本コスト)、継続価値)	特に無し	山下 恭平	180分
	現代ポートフォリオ理論 計量経済学計算の基礎、マーケットポートフォリオ、資本市場線	特に無し		
	イベント			
5.6	資本資産評価モデル (CAPM)	特に無し	山下 恭平	180分
	加重平均資本コスト (WACC) と最適資本構成	特に無し		
	イベント			
7.8	企業価値評価におけるマルチプル法 コーポレートファイナンスに関する時事トピックス、補論等	特に無し	山下 恭平	180分
	企業価値評価演習 (実践的な企業価値評価のEXCELでの実践。課題として事前に提出し、クラスでディスカッションと解説)	演習課題の事前提出		
	イベント	演習課題に関するグループディスカッションとプレゼン		

※ 講義日程は、学事ポータルの講義日程表をご参照ください。

※ 学習内容やスケジュールは、状況に応じて一部変更・改善が生じる場合があります。